# 再生可能エネルギー戦略最新動向

~メガソーラー、バイオマス、風力、地熱発電のビジネス環境と今後の展望~

主催 (株)新社会システム総合研究所

2015年12月17日(木) 13:30~17:00 日時

アーバンネット神田カンファレンス 東京都千代田区内神田3-6-2 アーバンネット神田ビル 会場

32.400円(稅込) 受講料

同一団体より複数ご参加の場合、2人目以降 27,000円(税込)

# 講師·講演詳細

### ポストメガソーラー時代の再エネ戦略 [13:30~14:35]

#### (株)Absolute Global Assets 取締役 / 宇佐美 氏

固定価格買取制度導入後、再生可能エネルギー電源市場はメガソーラーに牽引される形で急速に成長してきました。しかし足下の状況を見ると、調達価格の下落、変 更手続きの厳格化、出力制御の本格化、設備投資減税の終了など逆風が相次ぎ、太陽光発電の設備認定量も頭打ちになりつつあります。このような中で再エネ業界に身 を置く事業者はすべからく「ポストメガソーラー時代の再エネ戦略」を構築することが迫られています

本講演では、長期エネルギー需給見通し、国内における各再エネ資源の賦存状況、COP21を見据えた石炭火力規制の見直しや電力自由化などの政策動向、及び東 アジアにおける再エネ政策などを踏まえて、今後の再エネ市場の潮流を概観いたします。

- 足下の固定価格買取制度の運用状況 2. 長期エネルギー需給見通しの概要 3. 国内の各再エネ資源の賦存状況 4. 電力政策の見直し状況
- 東アジアにおける再エネの導入状況 今後の再エネ市場の潮流 質疑応答/名刺交換

## レノバの再生可能エネルギー発電事業の今後の展開 $[14:40 \sim 15:45]$

# (株)レノバ 環境イノベーション事業部長 / 加藤

レノバは2000年に創立した環境ベンチャー企業であり、「アジアNo1の環境事業集団となる」ことをビジョンに掲げ、これまで180MWに上るメガソーラー発電事業、バイオマ ス発電事業を開発してまいりました。今後は風力発電(陸上、洋上)、地熱発電、海外などへの事業拡大を志向しています。さらには水素や海洋エネルギーなどの新領域に ついても調査研究を進めております

本講演では、これまでどのような方針で再生可能エネルギー発電事業を進めてきたか、会社として強み・課題は何か、今後の戦略はどう考えているか、について、ご案内し

- レノバの再生可能エネルギー事業のご紹介 2. メガソーラー発電、バイオマス発電、風力発電、地熱発電 3. 開発スタンス、組織体制、強み/弱み
- 次世代の再生可能エネルギー拡大に向けた新領域事業(水素、海外、海洋エネルギー)
- 6. 再生可能エネルギー市場拡大のために開発事業者としてのミッション

- 再生可能エネルギービジネス環境と今後の戦略
- 質疑応答/名刺交換

#### コンパクトバイオマス発電導入に向けた取組み <3> $[15:55 \sim 17:00]$

#### (株)ZEエナジー 営業部 部長 / 今井 雄也

2015年4月より、固定価格買取制度に新たに盛り込まれた「2,000kW未満 間伐等由来の木質バイオマス」。これによりガス化発電に注目が集まってきているのは周知の 通りです。

本年6月2日に竣工を迎えた「かぶちゃん村森の発電所(360kW)」、計画当時から現在に至るまでの経過、課題。弊社では最大規模となる「エア・ウォーター安曇野菜園 エネルギー棟(1,900kW)」、自社発電事業である「最上町バイオマス発電所(1,000kW)」について、今後の展開を交えお話をさせていただきます。

事業概要

► S&T 出版 株式会社

コンパクトバイオマス発電とは

事例紹介 (1)かぶちゃん村森の発電所 (2)エア・ウォーター安曇野菜園エネルギー棟

(3) 最上町バイオマス発電所

コンパクトバイオマス発電の課題と展望

5. 質疑応答/名刺交換

カンナー中に田紅	セミナー名: D151217(再生可能エネルギー戦略最新動向)	7
	- 12- 7 - 40 . 1 . 1 . 1 . 6 . 1 . 7 . 1 . 1 . 1 . 1 . 1 . 1 . 1 . 1	- 1

会社名 団体名			**左記ご記入の上, <b>FAX 03-3261-0238</b> までお申込みください。				
部署·役職						■お申込み方法 左記必要事項にご記入いただきFAXでお申込み下:	
ふりがな			₸			い。折り返し、新社会システム総合研究所から受講 (当日ご持参下さい)、請求書、会場地図をご本人様	
氏 名		住 所				(ヨロこ行後下さい、請水青、云場地図をこ本人様 てにお送り致します。お申込み後、5日以内にお手元 届かない場合は必ず新社会システム総合研究所(TE	
TEL		FAX		支払方法	去	03-5532-8850)へご一報下さい。 ■お支払	
E-mail			・ ※申込みに関する連絡に使用するため E-mailアドレスまたはFAX番号をご記入下さい	□振込		請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込で	
今後、弊社および主催者からのご案内が 不要な方は ✓ 印をつけてください。  ■郵送DM不要  □E-mail不要			□ □ <b>ヨロ</b> ※銀行振込	2.0場	■個人情報の取り扱い ご記入の個人情報は、当社および主催者が、事務追 絡、ご案内等に使用いたします。		
通信欄				を記載く		組、こ来内等に使用いたしまり。  ※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催 週間前生でしても申し出下さい、その後のキャンセルは	

※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1 週間前まで」にお申し出下さい。その後のキャンセルは、 お申し受けできませんのでご了承下さい。

TEL 03-3261-0230 FAX 03-3261-0238 http://www.stbook.co.ip/ 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-8 DSビル3F